



自然紹介



11月に入り、少しずつ肌寒い日が出てきましたね。遊水地はオギの穂が開き、銀色絨毯の中にセイタカアワダチソウの黄色が映えて、秋ならではの風景が広がっています。植物たちは色豊かな季節が終わりをつげ、果実や種の季節へ。冬鳥たちも続々と遊水地へ入ってきています。わずかしかない貴重な「秋の遊水地」へぜひお出かけください。

ワタラセツリフネソウの**実** (史跡保全ゾーン)



ワタラセツリフネソウの花が終わり、実がたくさん！
大きく膨らんだ実に触れると…「**パチッ!**」と皮が内側に丸まることによって種がはじき飛びます。
この感覚は何度やっても子供も大人も楽しい！



アサギマダラ
.....
(史跡保全ゾーン)

今年は10/17に1頭のみ確認。
フジバカマの花も終わり、
今年はこれで最後かな。



ツルウメモドキ
.....
(谷中湖周辺)

つる性の木本植物
実が熟すと赤い種が顔を出します。
赤い種は鳥達の大好物。



マツバラ
.....
(谷中湖岸)

【準絶滅危惧種】



オオモクゲンジ
.....
(中の島周辺)



中国原産。実は3つの部屋にそれぞれ1個の種がつきます。



イヌセンブリ
.....
(第3調整池)

センブリより質が劣るので「イヌ」がつきます。
花冠の基部に長いモジャっとした毛が生えています。

～冬鳥が遊水地へやって来ました～



ハイイロチュウヒ
.....
(第1調節池) ※写真は2018年



ハジロカイツブリ
.....
(谷中湖) R6.10.12撮影



セグロカモメ
.....
(谷中湖) ※写真は2018年



【絶滅危惧IB類】
チュウヒ
.....
(第1調節池) ※写真は2019年

【10/31時点 確認している冬鳥】

- ・カンムリカイツブリ
- ・コガモ
- ・オナガガモ
- ・マガモ
- ・ヒドリガモ
- ・ヨシガモ
- ・ハシビロガモ
- ・スズガモ
- ・キンクロハジロ
- ・ホシハジロ
- ・ジョウビタキ

